

## 児童虐待を防止しましょう

▶ [詳細](#) 子育て支援課 [TEL](#) (32)6369

毎年11月は「児童虐待防止推進月間」です。児童虐待問題に対する意識を高めるため、集中的な広報・啓発活動を行っています

### ■児童虐待とは・・・

**身体的虐待** 殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、おぼ溺れさせる など

**ネグレクト** 家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かない など

**性的虐待** 子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など

**心理的虐待** 言葉による<sup>おど</sup>脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力を振るう（DV） など

虐待は、子どもの心身の成長や人格形成に重大な影響を与えるだけでなく、次の世代にも虐待を起こす恐れがあります。虐待かもと思ったらすぐに市役所や児童相談所にご連絡ください。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます

その他、子育てなどでお悩みの方は気軽にご相談ください。専門の相談員が対応します

### 児童虐待相談・通報先

市子ども支援課	<a href="#">TEL</a> (32)6111
児童相談所	<a href="#">TEL</a> 189 (いちはやく)
警察 (緊急時)	<a href="#">TEL</a> 110



オレンジリボンには児童虐待を防止するというメッセージが込められています



## 女性に対する暴力をなくしましょう

▶ [詳細](#) 男女平等参画課 [TEL](#) (84)4052

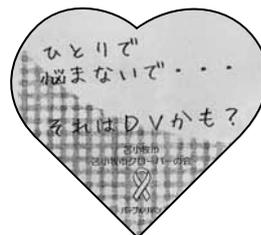
毎年11月12日～25日は、「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。暴力根絶の呼びかけと、パープルライトアップをとまこまい信用金庫本店、ふれんど高齢者複合施設Ⅲにおいて実施します

この運動期間をきっかけに、女性に対する暴力について考え、暴力のない社会づくりを進めましょう

### ●男女平等参画推進センターの取り組み

女性に対する暴力の根絶を目指し、「ひとりで悩まないで！」というメッセージを込めたDV防止啓発リーフレット事業を実施しています。リーフレットは、苫小牧市クローバーの会と協力して、市内36カ所の公共施設などの女性用トイレに設置しています

DVは、男女平等参画社会を目指す上で重要な課題の一つです。ひとりでも多くの方にDVを知っていただき、根絶できるよう取り組みをしています



パープルリボンは女性に対する暴力根絶運動のシンボルマークです



▲パープルライトアップの様子

### 配偶者からの暴力相談・通報先

市子ども支援課	<a href="#">TEL</a> (32)6111
苫小牧警察署	<a href="#">TEL</a> (35)0110
警察 (緊急時)	<a href="#">TEL</a> 110
ウィメンズ結	<a href="#">TEL</a> (32)0100
道立女性相談援助センター	<a href="#">TEL</a> 011(666)9955